

岐阜県の関係者の皆さんと意見交換会

【企画調整課】7月16日、中部森林管理局（長野市栗田）において、岐阜県議会、岐阜県林政部、岐阜県森林施業協会の皆さんとの意見交換会を開催しました。

今回の意見交換会は、岐阜県議会、岐阜県及び岐阜県森林施業協会による森林・林業に関する調査の一貫として行われ、岐阜県議会早川議員をはじめ岐阜県林政部高井次長、岐阜県森林施業協会伊藤会長など十二名が来局されました。中部森林管理局からは奥田局長、高信総務企画部長、中村森林整備部長等が出席し、岐阜県内で建設が予定されている大規模製材工場やバイオマス発電施設への木材供給、コンテナ苗を活用した伐採と造林の一貫作業などの低コスト造林対策、ニホンジカ被害対策などについて、約2時間にわたり、活発な質疑・意見交換が行われました。

中部森林管理局としては、今回の意見交換会の議論も踏まえつつ、各県との連携により、国有林材の安定供給、低コスト造林、ニホンジカ被害対策等の取組を進めていきたいと考えております。



意見交換会の様子

国と県が更に連携を密に！平成 26 年度岐阜県・愛知県林政連絡会議

【名古屋事務所】7月28日、岐阜県庁において、平成 26 年度岐阜県・愛知県林政連絡会議が開催されました。

冒頭、中部森林管理局山元次長及び岐阜県林政部高井次長、愛知県園原森林保全課長から、開催にあたっての挨拶があり、その後、中部局、岐阜県及び愛知県から今年度の事業概要等について説明がありました。また、国有林からは、主伐・再造林、植栽計画、木材の生産販売、ニホンジカ被害対策、温帯性針葉樹林の保存・復元に向けた取組、森林共同施業団地等について、岐阜県からは、合板工場、木質バイオマス発電施設及び大型製材工場の整備、林業事業体育成等について、愛知県からは、森林環境税の取組、林業事業体育成、愛知県におけるバイオマス発電所に関する情報等について報告があり、意見交換が行われました。平成 23 年から始まった当連絡会議ですが、各種事業等の連携も相まって年を追う毎に国と県の距離感は確実に近くなってきていると感じています。今後も更に連携を密にしていけることを確認することができた会議となりました。



会議の様子